

ふれあい情報 速報

■発行 日本高齢・退職者団体連合(退職者連合)
 ■発行人 羽山 治美 (編集人) 林 道寛
 ■連絡先 〒101-0062 東京都千代田区神田駿河台 3-2-11
 Tel:03-5295-0507 Fax:03-5295-0541
 <e-mail>taisiyokusharengo@sv.rengo-net.or.jp
 <ホームページ><http://tr.jtuc-rengo.jp>

2014年5月23日(金) **第181号**

(速報の記事・写真の転載は自由。データが必要な場合は送付可)

第5回幹事会

「核兵器廃絶 1000万署名」取り組みへ

退職者連合は5月20日(火)13:30から連合本部3階A会議室で役員、常任幹事、幹事など31名が出席して第5回幹事会を開きました。阿部保吉会長のあいさつの後、出席した連合の山根木晴久総合組織局長から「核兵器廃絶1000万署名」への取り組みの協力要請を受けました。連合からは倉永誠史組織拡大・組織対策局長も出席しました。

～組織実態調査報告～

退職者連合の会員数

78万5,000名

幹事会では、この程実施した「2014年組織実態調査」の結果について特別報告を承認するとともに退職者連合の新しい会員総数として78万5,000名を確認しました。詳細は、次号。

協議事項では①低所得高齢单身女性に関する政策・制度要求について②2014年度運動方針(原案)と政策・制度要求(原案)に対する中央・地方からの意見・要望の取り扱いについて③退職者



▲予定時間を超えて議論された幹事会。(5月20日、連合会館)

連合第18回定期総会の開催について④「核兵器廃絶1000万署名」の取り組みについて検討し、①、③、④は提出案通りに決定しました。また「JP労組退職者の会」発足による名称変更と役員の取り扱いについても当該退職者の会からの申請通り、承認しました。

阿部会長、安倍首相の暴走歯止め訴え

会議の冒頭、阿部保吉会長は「地域医療・介護推進法案の反対運動として衆議院厚生労働委員会の傍聴行動を連合とともに取り組んだ。強行突破されて参議院での闘いに移っていく。市町村の格差は埋めようがない。退職者連合の定期総会以降、地域包括ケアシステムの中で明らかになってくる。国会で強行突破されたからと言って、終わりではない」と強調し、引き続き地域での取り組み

の重要性を訴えました。さらに会長は、安倍政権が前のめりで進めている憲法解釈の変更による集団的自衛権の閣議決定問題についても言及し、「安倍首相の暴走が止まらない。連合は“容認できない”との事務局長談話を出した。戦争につながるこうした動きを阻止していきたい」と決意を述べました。

14組織から意見・要望

2014年度運動方針(原案)と政策・制度要求(原案)には14の中央・地方組織から意見・要望が寄せられました。幹事会では、内容を精査し、次回第6回幹事会で取りまとめることを確認しました。意見・要望を寄せた各組織は以下の通り。

(中央退職者組織) 林退会

(地方退職者連合) 栃木、神奈川、愛知、静岡、兵庫、山口、高知、愛媛、福岡、佐賀、長崎、宮崎、鹿児島。

カジノ法案が国会提出される

超党派の国会議員が「国際観光産業振興議員連盟」の名をもって昨年12月、「特定複合観光施設区域の整備の推進に関する法律案（いわゆるカジノ法案）」を国会に提出しました。誘致に積極的な都道府県では、これに反対する市民たちによる運動が起こっているところもあります。そうした中で、日弁連を中心に「全国カジノ賭博設置反対連絡協議会」を立ち上げる動きが広がり、連合や退職者連合、中央労福協、消費者関係団体などに参加を呼びかけています。「設置反対連絡協議会」の設立総会は4月12日(土)、東京で行われ、5月15日(木)には参議院会館で日弁連主催による「カジノ解禁推進法案に反対する学習会」が開かれました。「カジノ法案」は5月中にも衆議院内閣委員会で審議に入る見込みです。

幹事会では、この呼びかけが報告され、以下の通り対応していくことが確認されました。

カジノ賭博合法化に反対

退職者連合では、カジノ法案が子どもの遊園地や観光施設整備など「特定複合観光施設区域の整備の推進」の美名に隠れてカジノ賭博推進をはかるものであり、ギャンブル依存症の拡大や治安悪化、青少年育成への悪影響を招く

こと、さらに反社会的な勢力の温床となるなど、大きな社会問題を引き起こすものとして、法案に反対することを決めました。あわせてこうした運動を取り組む「全国カジノ賭博設置反対連絡協議会」に参加することも決定しました。

退職者連合第18回定期総会の開催について

幹事会では退職者連合第18回定期総会について以下のとおり開催することを決めました。

(1) と き 2014年7月15日(火)
13:00～

ところ 連合会館2階
大会議室

(2) 総会スローガン
次回(第6回)幹事会に提案

(3) 代議員割り当て
退職者連合規約第9条にもと
づき、以下のとおりとする。

☆中央組織代議員

会費納入会員数

(当年度会費完納人員)

5,000名未満・・・2名

5,000名～9,999名・・・3名

10,000名～29,999名・・・5名

30,000名以上・・・7名

☆地方組織代議員・・・各1名

(4) 議長団

議長＝JR総連

副議長＝N退協

(5) 資格審査委員会委員・運営委員
会委員兼務(5名+事務局1名)

自治退、NTT、日産エルダー、

農水退、水道退、事務局

(6) 総会書記(1名) 日退教

(7) 総会司会者 川島副会長

(8) 来賓

連合、民主党、社民党、中央労福協、労金協会、全労済

2014年度第1回組織代表者会議の開催について

9月15日に開く全国高齢者集會に併せ、2014年度第1回組織代表者會議を以下の通り開催する。

と き 9月16日(火)

09:30～11:30

ところ ホテルラングウッド

2014年全国高齢者集會第1回実行委員会開く

退職者連合は第5回幹事会終了後、2014年全国高齢者集會実行委員会を立ち上げることを確認するとともに第1回実行委員会を開きました。

<報告・協議事項>

1. 2014年度の全国高齢者集會を次のとおり開催する。

と き 9月15日(月) 13:00～

ところ 東京・日比谷公会堂

内 容 集會とデモ行進を予定

2. 実行委員会の設置について

次のとおり、常任実行委員会、ならびに実行委員会を設置する。

(1) 常任実行委員会＝常任幹事会があたることとし、4月15日第9回常任幹事会をもって設置を確認し、第1回常任実行委員会を開催した。

(2) 実行委員会＝幹事会があたることとし、本第5回幹事会をもって設置を確認する。

(3) 企画委員会＝具体的な内容検討、ならびにスムーズな運営を行うために企画委員会を設置する。